

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 社会医療法人雪の聖母会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☒ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 主たる事務所) 福岡県久留米市津福本町422番地
従たる事務所) 福岡県福岡市中央区天神4丁目1番32号
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 昭和27年3月31日
- (4) 設立登記年月日 昭和27年4月15日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長	井手 義雄	社会医療法人雪の聖母会 理事長、雪の聖母会健康保険組合 理事長 学校法人ありあけ国際学園 理事長
常務理事	島 弘志	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 病院長
理事	青木 悟	宗教法人カトリック福岡司教区 責任役員
理事	井手 睦	社会医療法人雪の聖母会聖マリアヘルスケアセンター 病院長
理事	大澤 進	元厚生労働省社会保険審査会 委員、元環境庁大気保全局長、 元厚生省統計情報部長
理事	尾前 照雄	国立研究開発法人国立循環器病研究センター 名誉総長、 公益社団法人久山生活習慣病研究所 顧問
理事	黒岩 中	社会医療法人雪の聖母会聖マリア福岡健診センター センター長、 元福岡大学医学部 教授
理事	田中 二三郎	一般社団法人久留米医師会 会長、天神田中内科医院 院長
理事	帖佐 徹	社会医療法人雪の聖母会介護老人保健施設聖母の家 施設長
理事	中澤 宣也	工学院大学 名誉教授
理事	福井 次矢	学校法人聖路加国際大学聖路加国際病院 院長、 一般社団法人日本病院会 常任理事
理事	山中 淳子	宗教法人お告げのマリア修道会聖マリア病院 病院長
監事	入江 智祐	株式会社ブリヂストン 九州生産部門長兼久留米工場長
監事	長 伸幸	長公認会計士事務所 事務所長
監事	松尾 利浩	西日本鉄道株式会社 常務執行役員住宅事業本部長

- 注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第47条第1項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第49条の4参照）

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	聖マリア病院	福岡県久留米市津福本町422番地	一般病床 931床 療養病床 100床 [医療保険 100床] 精神病床 60床 感染症病床 6床 結核病床 0床
病院	聖マリアヘルスケアセンター	福岡県久留米市津福本町448番5	療養病床 198床 [医療保険 198床]
診療所	聖マリア福岡健診センター	福岡県福岡市中央区天神4丁目1番32号	病床 0床
介護老人保健施設	聖母の家	福岡県久留米市津福本町387番地の1	入所定員 100名 通所定員 43名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
聖マリア訪問看護ステーション	福岡県久留米市津福本町422番地	
聖マリア訪問看護ステーションサテライトおおき	福岡県三潞郡大木町大角1094-1	
聖マリア病院鳥栖訪問看護ステーション	佐賀県鳥栖市神辺町字合町1588-6	
聖マリアヘルスケアセンター 国際保健センター（健康診断）	福岡県久留米市津福本町448番5	
聖マリアケアプランサービス	福岡県久留米市津福本町422番地	
マリアン・キッズ・ハウス （乳幼児健康支援一時預かり事業） 【久留米市から委託を受けて管理】	福岡県久留米市津福本町422番地	

聖マリア健康科学研究所 (生活習慣病に関する調査・研究事業、治験、医療機器・医療情報システム等の研究・開発)	福岡県久留米市津福本町422番地	
高齢者向け優良賃貸住宅	福岡県久留米市津福本町276番地3	
聖マリアヘルパーステーション	福岡県久留米市津福本町422番地	
介護職員養成研修事業	福岡県久留米市津福本町422番地	
特定行為研修	福岡県久留米市津福本町422番地	
通所介護（デイサービス）	福岡県久留米市津福本町198番地2	

注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
不動産業・物品賃貸業	福岡県久留米市津福本町422番地	
卸売・小売業	福岡県久留米市津福本町422番地	
学術研究、専門・技術サービス業	福岡県久留米市津福本町422番地	
情報通信業	福岡県久留米市津福本町422番地	

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

第1回 令和2年 6月20日 ・社員人事案の承認

//

・役員人事案の承認

//

・令和元年度事業報告案の承認

//

・令和元年度決算案の承認

//

・令和元年度監査報告

//

・就業規則一部改定の承認

//

・寄附講座設置の承認

//

・株式会社サンループの廃業に伴う健康保険組合並びに
確定給付企業年金制度共同運営脱退の承認

//

・寄附金の承認

第2回 令和2年 9月28日 ・聖マリアグループ企業年金規約一部変更の承認

第3回 令和2年12月 5日 ・令和2年度補正予算案の承認

//

・公益財団法人福岡県すこやか健康事業団の新法人移行に伴う
聖マリアグループ法人の脱退並びに聖マリアグループ企業年金
実施事業所の脱退に伴う権利義務移転及び規約一部変更の承認

//

・確定給付企業年金の財政再計算に伴う掛金率変動の承認

//

・育児休暇規程、介護休暇規程一部改定の承認

//

・定款一部改定の承認

//

・患者・家族サポートセンター開設計画の承認

//

・聖マリア病院給食棟建築計画の承認

//

・寄附講座設置の承認

	〃	・寄附金の承認
	〃	・理事退任に伴う慰労金支給の承認
第4回 令和3年	3月27日	・雪の聖母会企業年金における公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構への資産移管の承認
	〃	・賃金規程一部改定の承認
	〃	・令和3年度事業計画案の承認
	〃	・令和3年度収支予算案の承認
	〃	・令和3年度借入金限度額の承認
	〃	・寄附金の承認

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、振込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合は、当該医療法人名をすべて明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。
なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式第三号

法人名 社会医療法人 雪の聖母会
所在地 福岡県久留米市津福本町422

※医療法人整理番号 00016

財 産 目 録
(令和3年 3月31日現在)

1. 資 産 額 31,834,546 千円
2. 負 債 額 12,987,523 千円
3. 純 資 産 額 18,847,022 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	12,018,259
B 固 定 資 産	19,816,287
C 資 産 合 計 (A + B)	31,834,546
D 負 債 合 計	12,987,523
E 純 資 産 (C - D)	18,847,022

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式第一号

法人名 社会医療法人 雪の聖母会
所在地 福岡県久留米市津福本町422

※医療法人整理番号 00016

貸 借 対 照 表

(令和3年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	12,018,259	I 流 動 負 債	5,793,017
現 金 及 び 預 金	6,198,695	買 掛 金	1,624,425
事 業 未 収 金	5,159,785	1年内返済予定の長期借入金	727,284
た な 卸 資 産	264,695	リ ー ス 債 務	13,412
前 払 費 用	15,027	未 払 金	1,120,579
未 収 金	388,242	未 払 費 用	673,711
その他の流動資産	27,314	未 払 法 人 税 等	202
貸 倒 引 当 金	△ 35,500	未 払 消 費 税 等	10,469
		預 り 金	99,240
		前 受 収 益	11,487
II 固 定 資 産	19,816,287	賞 与 引 当 金	1,317,124
1 有 形 固 定 資 産	19,418,207	その他の流動負債	195,080
建 物	13,372,632		
構 築 物	178,158	II 固 定 負 債	7,194,506
医療用器械備品	1,110,078	長 期 借 入 金	4,560,211
その他の器械備品	599,702	長 期 リ ー ス 債 務	153,147
車 両	4,113	退 職 給 付 引 当 金	1,492,085
土 地	3,901,124	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	346,798
建 設 仮 勘 定	252,397	偶 発 損 失 引 当 金	470,000
2 無 形 固 定 資 産	140,625	資 産 除 去 債 務	157,264
借 地 権	4,896	その他の固定負債	15,000
ソ フ ト ウ ェ ア	134,189	負 債 合 計	12,987,523
電 話 加 入 権	1,540		
3 その他の資産	257,454	純 資 産 の 部	
有 価 証 券	15,305	科 目	金 額
長 期 貸 付 金	165,863	I 積 立 金	18,849,427
長 期 前 払 費 用	28,168	繰 越 利 益 積 立 金	18,849,427
その他の固定資産	48,116	II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 2,404
		その他有価証券評価差額金	△ 2,404
		純 資 産 合 計	18,847,022
資 産 合 計	31,834,546	負 債 ・ 純 資 産 合 計	31,834,546

様式第二号

法人名 社会医療法人 雪の聖母会

所在地 福岡県久留米市津福本町422

※医療法人整理番号 00016

損 益 計 算 書
(自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		31,639,577
2 事業費用		
(1)事業費	27,440,188	
(2)本部費	2,185,942	29,626,131
本来業務事業利益		2,013,446
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		376,759
2 事業費用		423,966
附帯業務事業損失		47,206
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		83,075
2 事業費用		50,597
収益業務事業利益		32,477
事業利益		1,998,717
II 事業外収益		
受取利息	1,051	
受取配当金	400	
補助金収益	162,621	
病院内保育所運営収益	22,042	
その他の事業外収益	144,604	330,719
III 事業外費用		
支払利息	72,606	
病院内保育所運営費用	83,047	
その他の事業外費用	24,441	180,095
経常利益		2,149,341
IV 特別利益		
固定資産売却益	2,029	
偶発損失引当金戻入益	40,000	42,029
V 特別損失		
固定資産除却損	47,445	47,445
税引前当期純利益		2,143,925
法人税・住民税及び事業税	202	202
当期純利益		2,143,723

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの	年度末日の市場価格等に基づく時価法
時価のないもの	移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

医薬品及び診療材料

最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）を採用しております。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産除く）

定率法（ただし、平成10年4月以降に取得した建物（建物附属設備は除く）及び平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物	39年～47年
構築物	6年～50年
医療用器械備品	4年～15年
その他の器械備品	2年～20年

(2) 無形固定資産（リース資産除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づいております。

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権には、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。

過去勤務費用については、発生時における職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(9年)による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異については、各年度の発生時における職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(9年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌年度から費用処理することとしております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく年度末要支給額を計上しております。

(5) 偶発損失引当金

他の引当金で引当対象とした事象以外の偶発事象等に際し、将来発生する可能性のある損失を見積り、必要と認められる額を計上しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

なお、資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用としております。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

補助金等の会計処理方法

(1) 固定資産の取得に係る補助金等

圧縮記帳はしておりません。

(2) 補助対象となる支出が事業費に計上されるもの

運営費補助金のように補助対象となる支出が事業費に計上されるものについては、当該補助対象の費用と対応させるため、事業収益に計上しております。

6 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

(1) 収益事業に係る固有の資産、負債及び純資産

(単位：千円)

資産	
現金及び預金	68,471
建物	83,616
土地	22,410
その他の固定資産	1,527
負債	-
純資産	176,024

7 担保に供されている資産に関する事項

(1) 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は次のとおりであります。

土地	853,103千円
建物	11,717,593千円
計	12,570,697千円

担保付債務は次のとおりであります。

一年内返済予定の長期借入金 727,284千円 長期借入金 4,560,211千円

8 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業 内容	関係事業者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員が 代表者 である 法人	学校法 人あり あけ国 際学園	みやま 市瀬高 町高柳 960-4	1,036,031	学校	資金の援助・ 役員の兼任	寄附	190,000	偶発損 失引当 金	470,000

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 当事業年度において偶発損失引当金 40,000千円を戻入しております。

なお、寄附 190,000千円は、偶発損失引当金を取崩しております。

9 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 基本財産

(単位：千円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
現金及び預金	329	-	-	329
土地	1,552	-	-	1,552

(2) 退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

当法人は、確定給付型の制度として、確定給付企業年金制度及び退職一時金制度を設けております。また、従業員の退職等に際して割増退職金を支払う場合があります。

②確定給付制度

1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	6,880,090 千円
勤務費用	533,908 千円
利息費用	- 千円
数理計算上の差異の発生額	△277,065 千円
退職給付の支払額	△258,442 千円
退職給付債務の期末残高	6,878,491 千円

2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	5,127,493 千円
期待運用収益	51,274 千円
数理計算上の差異の発生額	716,468 千円
事業主からの拠出額	509,267 千円
退職給付の支払額	△258,442 千円
年金資産の期末残高	6,146,062 千円

3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

積立型制度の退職給付債務	6,878,491 千円
年金資産	△6,146,062 千円
未積立退職給付債務	732,428 千円
未認識数理計算上の差異	759,657 千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	1,492,085 千円

4) 退職給付費用及びその内訳項目の全額

勤務費用	533,908 千円
利息費用	- 千円
期待運用収益	△51,274 千円
数理計算上の差異の費用処理額	54,015 千円
過去勤務費用の費用処理額	△36,613 千円
確定給付制度に係る退職給付費用	500,035 千円

5) 年金資産に関する事項

イ. 年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

債券	57.8%
株式	35.6%
その他	6.6%
合計	100.0%

ロ. 長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

割引率	0.0%
長期期待運用収益率	1.0%

(3) 補助金等の内訳並びに交付者及び貸借対照表等への影響額

① 本来業務事業損益の事業収益に含まれる補助金

補助金の名称	交付者	当期計上額
新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業【病床確保】	福岡県	2,097,671 千円
新型コロナウイルス感染症疑い患者受入れ協力医療機関整備事業【病床確保】	福岡県	227,893 千円
新型コロナウイルス感染症対策事業【病床確保】	福岡県	147,167 千円
新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業	福岡県	130,000 千円
新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業	厚生労働省	129,000 千円
その他 30件	福岡県他	244,627 千円
合計		2,976,358 千円

② 附帯業務事業損益の事業収益に含まれる補助金

補助金の名称	交付者	当期計上額
介護サービス事業所・施設等における感染症対策支援事業	福岡県他	2,605 千円
医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業	厚生労働省	1,400 千円
医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援	厚生労働省	400 千円
その他 2件	厚生労働省他	4,193 千円
合計		8,598 千円

③ 事業外収益の補助金

補助金の名称	交付者	当期計上額
医療施設等施設整備補助金	福岡県	51,480 千円
救急医療施設への緊急支援プログラム	日本財団	39,970 千円
患者等入院医療機関設備整備費	福岡県	20,683 千円
その他 9件	福岡県他	50,488 千円
合計		162,621 千円

(注) 運営費に係る補助金については事業収益に計上し、施設設備費に係る補助金については事業外収益に計上しております。

(4) 有形固定資産に係る減価償却累計額

減価償却累計額 32,367,860千円

様式 5

法人名 社会医療法人 雪の聖母会

所在地 福岡県久留米市津福本町422

※医療法人整理番号 00016

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員が代表者 である法人	学校法人ありあけ 国際学園	みやま市瀬高町 高柳960-4	1,036,031	学校	資金の援助・ 役員の兼任	寄附	190,000	偶発損失引当金	470,000

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 当事業年度において偶発損失引当金 40,000千円を展入しております。なお、寄附 190,000千円は、偶発損失引当金を取崩しております。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監事監査報告書

社会医療法人雪の聖母会

理事長 井手 義雄 殿

私たちは、社会医療法人雪の聖母会の令和2会計年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告します。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は、法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和 3 年 6 月 16 日

社会医療法人雪の聖母会

監事 松尾利浩

監事 長 伸幸

監事 入江智祐